

単元のまとめ

教師用出題解説

緑文字は、学習指導要領との関連

観点別得点

知識・理解 /30	技能・表現 /30	思考・判断 /40
--------------	--------------	--------------

点

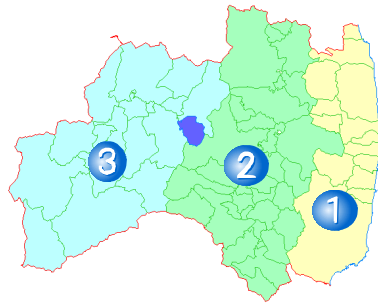
【知識・理解】

1 自分の通学する小学校がある地
いきを下の図からえらび、()
に番号を書きましょう。【5点】

県内における自分の生活している市町村の地理的位置の理解度を見る。

地域の実態による

(6) ア



2 文にあてはまることばを□からえらび、()に書きましょう。【各5点】

県庁のある都市についての理解度を見る。(6) イ

① 福島県の県庁は、(福島)市にあります。

県内の主な道路及び交通の要衝となっている市についての理解度を見る。

② 県内を通っているばんえつ自動車道と(東北)自動車道は、中通り地方

のほぼ中央に位置する(郡山)市で交差します。(6) イ

県内の主な川の位置や広がりについての理解度を見る。

③ 中通り地方を南から北に向かって流れる

(あぶくま)川は、宮城県で海に出ます。

交通手段を利用して、国内の他地域や外国との行き来が盛んに行われていることについての理解度を見る。

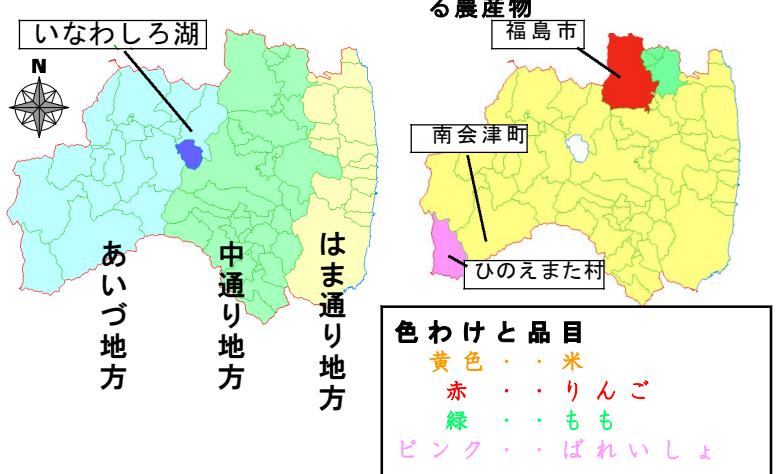
④ すが川と玉川にある(福島空港)からは、大さかや北海道、かん国(6)と折たがいに多くの観光客が行き来しています。

福島, 郡山, いわき, 阿賀
あぶくま, 夏井, じょうばん, 東北,
おなはま港, 福島空港

【技能・表現】

3 しりょうを参考にして、あとの
と 問いに答えましょう。【各5点】

福島県の3地方



(1) 文が正しければ()に○, まちがっていれば×を書きましょう。

左の資料を活用し、自分たちの市町村の位置をある地点からの方位を用いて表すことができるかを見る。(6) ア

① 自分の生活する市町村は、いなわしろ湖から見て、およそ北東の方角にあるといえる。(6) ア

右の資料を活用し、都市名と農産物の関係を結びつけることができるかを見る。(6) ウ

② 右の資料を活用し、都市名と農産物の関係を結びつけて答え導いているかを見る。温だんな気がさかんだといえる。(6) ウ

(2) ()にあてはまることばを書き、左右の資料を見比べて地域名と農産物の関係を結びつけて答え導いているかを見る。(6) ウ

福島県の市町村ごとのもっとも多くとれる農産物を見えます。ほとんどの市町村では、(米)です。

中通り地方の北の地いきでは、りんごや(もも)などのくだものづくりがさかんです。また、あいつ地方のひのえまた村では、すずしい気こうを生かした(ばれいしょ)づくりが多いです。

【思考・判断】

4 左の内容にあう写真と文をえらび、それぞれ線でおすびましよう。【各5点】

かまぼこづくり

木工ざいく

焼き物づくり



(6) ウ

海に近い工場では、つくっています。

あいつ本じう町では、土をねってつくります。

は、ひのえまた村で、手さぎょうでつくっています。

自分の生活する県に対する誇りや愛情について、既習事項からどのように思考したかを見る。(6) 全

5 勉強を通して学んだことの中で、福島県についてほかの県の友だちにじまんできるようにしようかいしましょう。【10点】
(土地の様子や産業の様子などから考えましょう。)

・東北地方で一番高い山がある。
・高速自動車道が4本通っている。
・たくさんのくだものをつくっているので、くだもの王国といわれている。等
※自県に対する誇りや愛情が感じられていれば正答

終わったら、もう一度見直しましょう。()